

平成20年度（第63回）関東畜産学会大会

月 日：平成20年11月6日（木）

場 所：前橋テルサ（前橋市千代田町2-5-1）
Tel 027-231-3211 Fax: 027-231-3955

大会委員長：矢端 武善（群馬県農政部畜産課長）

日 程：

9：30～	受付
10：00～	ポスター展示開始（9階 つつじの間B）
10：00～12：00	一般講演（8階 けやきの間B）
12：00～12：35	理事会および評議員会（9階 つつじの間A）
12：30～13：15	ポスター発表
13：15～13：50	通常総会（および日本畜産学会関東支部総会）
14：00～16：00	一般講演
～16：00	ポスター展示終了
16：15～17：00	特別講演 「群馬県の畜産事情」 群馬県農政部畜産課長 矢端 武善
17：30～19：00	懇親会 前橋テルサ 12階 イタリアレストラン「チィニョ」

※ 当日の事情によっては、時間変更の可能性もあります。

※ ポスター展示は 10:00～16：00、ポスター発表は 12：30～13：15 です。

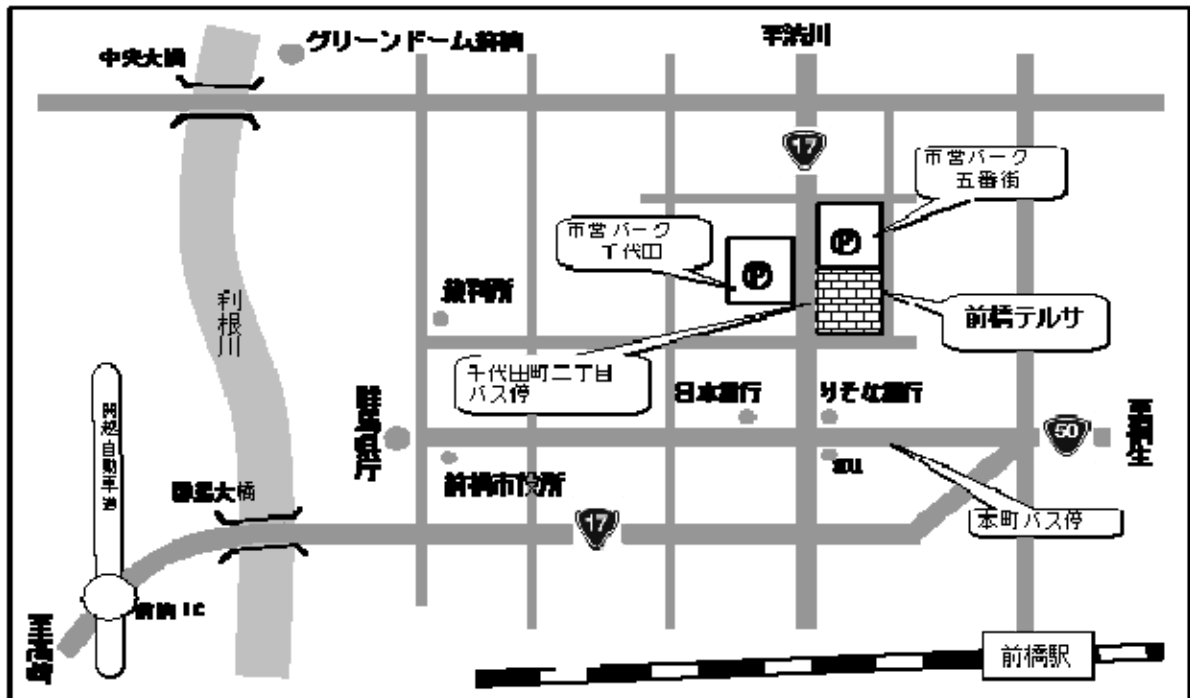
会 費：当日、会場にてお支払いください。

大会参加費 一般 2,000円 学生 1,000円

（講演要旨代を含む）

懇親会費 5,000円

会場案内図



〔公共交通機関をご利用の場合〕

- JR 前橋駅より徒歩 15 分
- バス利用 (群馬バス・関越交通、群馬中央バス・上信電鉄・永井バス等)
JR 前橋駅 ①②⑥番のりばから約 5 分乗車、「本町」下車、徒歩 4 分
(「千代田町二丁目」バス停は渋川方面からのみの停車場です)

〔お車ご利用の場合〕

関越自動車道 前橋 I C から車で 15 分

※駐車場は市営パーク五番街・市営パーク千代田ご利用いただき、駐車券をお持ちください。
会場前橋テルサ内にてチェックを受けますと駐車料金は無料となります。

関東畜産学会会員 各位

関東畜産学会 事務局
第 63 回大会運営担当

平成 20 年度（第 63 回）関東畜産学会大会の参加申し込み案内

1. 参加申し込みについて

下記の申込書に必要事項を記入の上、関東畜産学会事務局 第 63 回大会運営担当宛お申し込みください。参加費 2,000 円（講演要旨集代を含む）は、大会当日に受付でお支払いください。

2. 懇親会について

11 月 6 日（木）の特別講演終了後、前橋テルサ「チニョ」において懇親会を開催いたします。参加を希望される方は、下記の申込書によりお申し込みください。懇親会費 5,000 円は、大会当日受付でお支払いください。

3. 参加申し込みの方法について

申込書は、郵送、ファクシミリまたは E-mail で 10 月 24 日（金）までにお送りください。

送付先：〒180-8602 東京都武蔵野市境南町 1-7-1 日本獣医生命科学大学内
関東畜産学会事務局 第 62 回大会運営担当・小竹（おだけ）宛
TEL：0422-51-6121（内線 48） FAX：0422-51-9984
E-mail：odake@nvl.u.ac.jp

平成 20 年度（第 63 回）関東畜産学会大会参加申込書

日本獣医生命科学大学内 関東畜産学会事務局 第 63 回大会運営担当・小竹 宛

氏 名	所 属	電話番号	学会参加	懇親会参加

※該当欄に記入および○印をつけてください。

平成 20 年度 第 63 回大会プログラム

平成 20 年 11 月 6 日 (木)

口頭発表：講演 12 分 討論 3 分

9:50-10:00 開会の辞・会長挨拶

一 般 講 演

午前の部

演題 番号	時 間	演 題・○演 者 共同研究者 (所属機関)	ページ
1-1	10:00-10:15	TMR および分離給与が黒毛和種去勢 牛の産肉性に及ぼす影響 ○浅田 勉・角田成幸・黒沢 功 (群馬 畜試)	1
1-2	10:15-10:30	食品製造副産物を主体とする発酵飼料 を用いた黒毛和種去勢牛の低コスト肥 育 山田真希夫・石崎重信・○小林正和 (千 葉県畜総研)	2
1-3	10:30-10:45	乳牛における排せつ水分量低減化技術 の開発 ○都丸友久 (群馬畜試)	3
1-4	10:45-11:00	超急速ガラス化保存した牛雌雄判別胚 の生存性試験 ○川島敬二 ¹ ・須藤慶子 ² ・高橋正博 ¹ ・黒 沢 功 ¹ (群馬畜試・ ² 利根家保)	4
	11:00-11:15	休 憩	

演題 番号	時 間	演 題・○演 者 共同研究者（所属機関）	ページ
1-5	11:15-11:30	体細胞クローン牛において見られたテ ロメア長短個体の染色体分析 ○植田麻都佳 ¹ ・海野絵美 ¹ ・村谷紘子 ¹ ・ 宮下範和 ² ・米内美晴 ³ ・花田博文 ¹ （ ¹ 東 農大農・ ² 農業生資研・ ³ 家畜改良セ）	5
1-6	11:30-11:45	体細胞クローン牛とその後代牛の染色 体分析 ○佐藤 剛 ¹ ・志賀美里 ¹ ・河 泰憲 ¹ ・村谷 紘子 ¹ ・渡邊伸也 ² ・高橋幸水 ¹ ・野村こう ¹ ・花田博文 ¹ （ ¹ 東農大農・ ² 畜草研）	6
1-7	11:45-12:00	潜在性乳房炎牛の乳頭口に対するウコ ンエキスの効能の検討 ○川角 浩 ¹ ・佐藤良輔 ² ・広畑泰久 ³ ・平 柳伸幸 ² ・後上匡史 ² ・清川 晋 ⁴ ・山田僚 太 ⁵ ・片岡辰一朗 ⁶ ・天尾弘実 ¹ ・菅原盛 幸 ⁵ （ ¹ 日獣大実験動物・ ² 都立瑞穂農高・ ³ 日大文理・ ⁴ 日本工業大・ ⁵ 日獣大生産 化学・ ⁶ 東京都農林総研セ）	7

12:00-13:15 昼 食（12:00-12:35 理事会・評議員会）
12:30-13:15 ポスター発表（演者は質疑を受けて下さい）
13:15-13:50 平成 20 年度 関東畜産学会 通常総会
平成 20 年度 日本畜産学会 関東支部会総会

一 般 講 演

午後の部

演題 番号	時 間	演 題・○演 者 共同研究者（所属機関）	ページ
1-8	14:00-14:15	牛のメタン生成に及ぼすフマル酸の飼料添加の影響 ○西脇久展 ¹ ・黒川勇三 ¹ ・神田修平 ¹ ・板橋久雄 ² （ ¹ 農工大院・ ² 日獣大）	9
1-9	14:15-14:30	生産性の異なる農場における母豚の産歴毎の離乳後初回交配日数と離乳季節との関連性 ○塚原健史・瀨瀨雄三（明治大農）	10
1-10	14:30-14:45	高生産性農場における雌豚の種付け回数と再種付け間隔及び分娩成績との関連性 ○藤本佳那・瀨瀨雄三（明治大農）	11
1-11	14:45-15:00	桑の葉粉末の飼料添加が腸内細菌及び排せつ物に及ぼす影響 ○後藤美津夫 ¹ ・小材幸雄 ¹ ・山田正幸 ¹ ・松浦俊幸 ² （ ¹ 群馬畜試・ ² 群馬家畜衛研）	12
	15:00-15:15	休 憩	

演題 番号	時 間	演 題・○演 者 共同研究者（所属機関）	ページ
1-12	15:15-15:30	雌ニホンウズラに対する拘束時間の違いがストレス反応に及ぼす影響 ○相原知佳・伊藤愛弓・岩田尚孝・門司恭典・桑山岳人（東農大農）	13
1-13	15:30-15:45	土壌中の塩基含量と飼料作物の塩基組成の関係 一群馬県内飼料作物及び飼料作圃場土壌の実態調査— ○高橋朋子・横澤将美・佐藤拓実（群馬畜試）	14
1-14	15:45-16:00	資源循環型農業に対応した飼料イネの多収栽培技術の実証 福田博文 ¹ ・○阿部正美 ² ・斉藤友喜 ³ （ ¹ 群馬中部事務所・ ² 群馬県技術支援課・ ³ 群馬利根事務所）	15
16:15-17:00		特別講演「群馬県の畜産事情」 群馬県農政部畜産課長 矢端武善	
17:30-19:00		懇親会 於：前橋テルサ 12 階 イタリアンレストラン「チィニョ」	

平成 20 年 11 月 6 日 (木)

ポスター発表：展示開始 10:00 展示終了 16:00

討 論：12:30-13:15

一 般 講 演

演題 番号	分 類	演 題・○演 者 共同研究者 (所属機関)	ページ
2-1	豚	繁殖雌豚の交配回数による農場生産性 と分娩成績との関連性 ○小笠原 輝・瀨瀨雄三 (明治大農)	17
2-2	豚	国内繁殖雌豚の産歴 2 における生存産 子数減少の発生と農場の生産性 ○齋藤 光・瀨瀨雄三 (明治大農)	18
2-3	豚	妊娠末期豚と授乳豚における姿勢行動 の初交配日齢と背脂肪厚及び繁殖成績 との関連 ○遠藤圭二・瀨瀨雄三 (明治大農)	19
2-4	豚	母豚における分娩時死産子数 4 頭以上 の割合および関連因子 ○星野侑子・瀨瀨雄三 (明治大農)	20
2-5	鶏	ブロイラーの成長に対する有孢子性乳 酸菌およびガラクトオリゴ糖の作用 ○黒澤 亮 ¹ ・城野正俊 ¹ ・東 修平 ² ・甲斐 政行 ³ ・池田周平 ¹ ・祐森誠司 ¹ (¹ 東農大 農・ ² ニッチク薬品・ ³ ヤクルト)	21
2-6	鶏	岐阜地鶏の Brood patch 形成に及ぼす 甲状腺ホルモン阻害剤の影響 ○齋藤ゆい・伊藤愛弓・岩田尚孝・門 司恭典・桑山岳人 (東農大農)	22

ポスター発表：展示開始 10:00 展示終了 16:00

討 論：12:30-13:15

一 般 講 演

演題 番号	分 類	演 題・○演 者 共同研究者（所属機関）	ページ
2-7	ウズラ	ニホンウズラ種卵の転卵時期と孵化率 の比較 ○櫻井健祐・伊藤愛弓・岩田尚孝・門 司恭典・桑山岳人（東農大農）	23
2-8	牛	遺伝子型の明らかな雌ウシからの経膈 生体卵子吸引法（OPU）由来卵子を用 いた体外受精による胚盤胞作出 ○湯澤知子 ¹ ・松本浩道 ^{1,2} ・福井えみ子 ^{1,2} ・川野辺章夫 ³ ・新楽和孝 ³ ・川田智弘 ^{1,4} ・白井幸路 ⁴ ・秋田 望 ² ・吉澤 緑 ^{1,2} （ ¹ 農工大院・ ² 宇都宮大院・ ³ 栃木県酪 試・ ⁴ 栃木県畜試）	24
2-9	牛	ウシ体外受精由来胚盤胞における遺伝 子解析法の検討 ○福井えみ子 ^{1,2} ・湯澤知子 ² ・松本浩道 ^{1,2} ・川野辺章夫 ³ ・新楽和孝 ³ ・川田智弘 ^{1,4} ・白井幸路 ⁴ ・秋田 望 ² ・吉澤 緑 ^{1,2} （ ¹ 宇都宮大院・ ² 農工大院・ ³ 栃木県酪 試・ ⁴ 栃木県畜試）	25
2-10	牛	ウシ甘味受容体遺伝子 T1R3 の探索と 甘味感受行動試験法の検討 ○吉澤絵美 ¹ ・吉田達行 ¹ ・豊後貴嗣 ² ・古 田洋樹 ¹ （ ¹ 日獣大・ ² 広島大）	26

ポスター発表：展示開始 10:00 展示終了 16:00

討 論：12:30-13:15

一 般 講 演

演題 番号	分 類	演 題・○演 者 共同研究者（所属機関）	ページ
2-11	害虫防除	環境害虫（ハエ類）のハーブ抽出液による忌避と簡易誘引捕集法の検討 ○村松 仁・佐藤光夫・中尾紀彦・池田祐太・黒澤 亮・池田周平・祐森誠司（東農大農）	27
2-12	畜産物利用	静置型ヨーグルトの組織に及ぼす乳酸菌由来トランスグルタミナーゼの影響 ○柚木 努・三浦孝之・阿久澤良造（日獣大院）	28
2-13	畜産物利用	「甲州地どり」の香気成分 ○小竹佐知子 ¹ ・雨宮恵子 ² ・松本晴美 ² ・福澤昭文 ³ （ ¹ 日獣大・ ² 山梨学院大・ ³ 山梨県東部家保）	29

12:00-13:15 昼 食（12:00-12:35 理事会・評議員会）

12:30-13:15 ポスター発表（演者は質疑を受けて下さい）

13:15-13:50 平成 20 年度 通常総会（日本畜産学会 関東支部総会）

16:15-17:00 特別講演「群馬県の畜産事情」
群馬県農政部畜産課長 矢端武善

17:30-19:00 懇親会 於：前橋テルサ 12 階

イタリアンレストラン「チニョ」